

認証年度: 令和2(2020)年度

その他

にほん じどう きこう 日本自動機工株式会社



〒330-0064
埼玉県さいたま市浦和区岸町7-1-7
http://www.jido-kiko.co.jp
JR浦和駅 徒歩5分

お問い合わせ先
TEL: 048-835-6361 FAX: 048-835-6370
Email: info@jido-kiko.co.jp



真岡工場の写真

ここがセールスポイント ラバーダム(ゴム製の堰)に自信あり!

当社は、昭和25年設立以来、水門の設計・施工・維持管理まで社内一貫体制で行う水門設備の専門メーカーです。特に、ラバーダム(ゴム製の堰)は昭和39年に日本で最初に開発し、現在、全国トップクラスの約700カ所の実績を誇っています。

会社概要

代表者名 古屋 久昭
資本金 8000万円
年商 23億円
従業員数 75名
設立 1950年
取得規格 ISO9001,140001

わが社の《ラバーダム》にはこんな特徴があります!



「水門・堰」は通常、鉄製ですが、「ラバーダム」はゴム製で、コストパフォーマンスに優れ、耐久性・安全性を兼ね備えた当社の主力製品です。土木構造が、他の鉄製ゲートに比べ簡単な上、維持管理が容易でメンテナンスフリーです。また、ゴムを圧縮空気で膨張させるため、油圧シリンダーなどの設備が不要であり、河川への油漏れの心配がありません。

ラバーダム



代表取締役社長
古屋 久昭

社長からのメッセージ

当社は、「水門を通じて人々の安心と暮らしを守り持続的社會を実現する」をモットーに、「地域未来牽引企業選定」といった地域の企業を後押しする事業を積極的に進めているところです。本社以外に、関東支店、東北支店があり、これら支店を軸に、各地域の協力会社と連携し、全国の自治体に様々な治水・利水の提案活動を行い、持続可能な強靱なインフラ設備の実現に向け貢献していきます。

その他にもこんなものを造っています! 管路逆流防止用ゲート「エキスパンゲート」

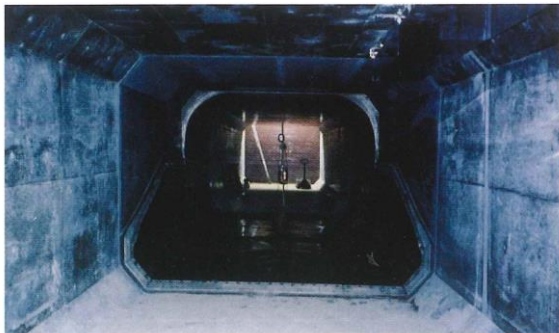
「エキスパンゲート」

一般的に大規模河川に使用されている鉄鋼製ゲートは、駆動系の設備や本体の塗装が必要でありコストが高い。中小規模の河川においては、コスト的にも耐久性にもメリットのある設備が必要とされ、1964年に当社がラバーダムを開発しました。

その後、ラバーダムの応用品として「エキスパンゲート」を開発しました。「エキスパンゲート」は河川増水時の逆流防止用にラバーダムの技術を応用して開発され、治水から利水に活用されています。

現在、欧米から下水道止水ゲートの問合せが多くあります。特にアメリカからの問い合わせにおける課題は、日本国内の約1.0~2.5m程度の堰高に対し3mを超えるサイズの問題や、樋管が国内の角形ではなく丸型という形状の課題があります。

既に当該製品はアメリカの代理店より10台を超える内示もありますので、今後、サイズや形状に関する課題をクリアすることで海外市場も開拓していく予定です。



倒伏状況 新潟県 白山公園



起立状況 北北上運河浄化